

## 第6章 プランの推進

### 1 プランの推進体制

このプランの推進にあたっては、市民、事業者、関係機関、行政などが一体となって取り組むことが必要です。そのために、関係団体との連携強化に努めます。また、庁内での各担当部署との連携を密にし、プランの着実な推進を図ります。

また、有識者や公募による委員で構成する「山陽小野田市男女共同参画審議会」を開催し、男女共同参画に関する事項について調査・審議を行い、施策に反映します。

### 2 国、県等との連携・協力体制の充実

男女共同参画に関する先進的な取組事例などの情報の収集・発信に努めるとともに、県・他市町との連携を深めます。また、計画の推進上、必要な事項については国や県及びその他関係機関に対して要請を行います。

### 3 進捗状況の検証

各課へのヒアリングや市民意識調査などを実施し、プランに基づく施策の進捗状況を把握します。

さらに、男女共同参画推進施策の実施状況を審議会に報告し、意見及び評価を受けてプランの進行管理に努めます。

## 第7章 計画の指標

本プランの進捗状況を把握し評価するため、次の通り目標指標を設定しました。

### 基本目標Ⅰ 男女が共に活躍できる地域社会づくり

指標	現状値	現状年度	目標値	目標年度
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（家庭生活の中で）	34.9%	H28	増加させる	H33
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（地域活動の中で）	43.2%	H28	増加させる	H33
認知症サポーター養成講座延べ受講者数	6,116人	H29	9,200人	H33
ファミリーサポートセンター会員数	353人	H29	400人	H33
保育所待機児童数	29人	H29	0人	H33
待機児童発生クラブ数	1人	H29	0人	H33
子育て総合支援センター利用者数	-	-	8,000人	H33
家族介護支援事業参加者数	65人	H29	65人	H32
市の各種審議会への女性委員の登用率	29.1%	H30	50%	H34
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（政治経済活動の中で）	15.9%	H28	増加させる	H33
係長級以上の役職者に占める女性職員の割合	30.5%	H30	増加させる	H34
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（就職の機会や職場の中で）	20.3%	H28	増加させる	H33
ふるさとづくり協議会に占める女性の割合	理事会 9.8% 3部会 1.4%	H30	増加させる	H34

指 標	現状値	現状年度	目標値	目標年度
自治会長に占める女性の割合	7.6%	H30	増加させる	H34
防災会議委員への積極的な女性の登用	2名	H30	3名	H34
山陽小野田市在住の女性防災士の増加	18名	H29	25名	H34

## 基本目標Ⅱ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

指標	現状値	現状年度	目標値	目標年度
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（法律・制度の面で）	33.7%	H28	増加させる	H33
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（社会通念・慣習・しきたりなどで）	16.2%	H28	増加させる	H33
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（社会全体として）	20.0%	H28	増加させる	H33
男女の地位の平等感について平等と感じる人の割合（学校教育の場で）	67.3%	H28	増加させる	H33
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに賛成する者の割合	33.4%	H28	減少させる	H33
女性会リーダーセミナー参加人数	88人	H29	100人	H34

### 基本目標Ⅲ 男女が健康で、安心・安全に暮らせる社会づくり

指 標	現状値	現状年度	目標値	目標年度
5年間に配偶者等から暴力を受けたことがある人の割合（身体的暴行）	9.2%	H28	減少させる	H33
5年間に配偶者等から暴力を受けたことがある人の割合（心理的攻撃）	16.5%	H28	減少させる	H33
5年間に配偶者等から暴力を受けたことがある人の割合（経済的圧迫）	5.4%	H28	減少させる	H33
5年間に配偶者等から暴力を受けたことがある人の割合（性的強要）	4.7%	H28	減少させる	H33
住民運営通いの場の設置数	51か所	H29	85か所	H33
がん検診受診率	9.1%	H29	13%	H34
介護支援ボランティア登録人数	201人	H29	240人	H33
安心相談ナースホン事業利用者数	297人	H29	370人	H33